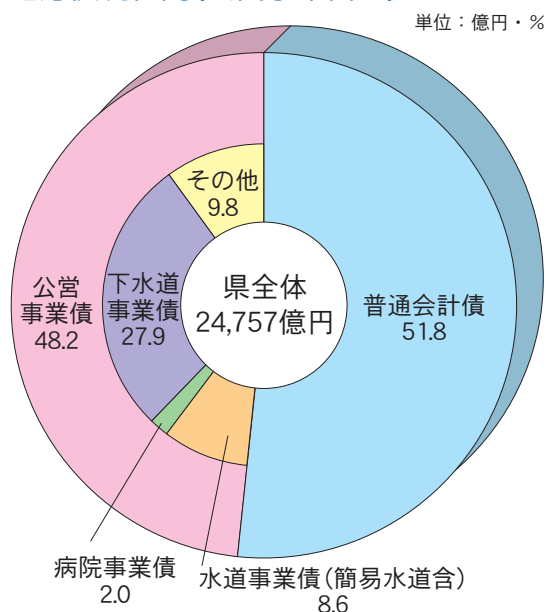


第3部 連結元年

平成18年度の県内市町村の地方債現在高（公営事業含む）は、2兆4,756.6億円となっており、そのうち普通会計で借入れを行っている地方債の現在高が占める割合は51.8%、公営事業（病院事業・上水道事業・下水道事業等の公営企業や、国民健康保険事業・介護保険事業等）で借入れを行っている公営事業債の現在高が占める割合は48.2%となりました。

公営事業債の元利償還金については、利用者からの使用料収入等によって一部返済していますが、実際には一般会計等からの多額の繰入れに依存して返済しているため、地方公共団体トータルの借金残高を把握することも必要です。

地方債現在高(公営事業含む)



地方債現在高の市町村別構成比

